

森 照代 (MORI Teruyo)

専門は、地域社会学、教育社会学。社会人コース(作新学院高校) 博士後期課程3年。

地域社会形成に果たす隣人集団・地域集団の役割と社会化機能について研究している。

とくに青少年の地域組織・活動について地域が求めている生活の担い手としての意義を明らかにするとともに、地域社会のもつ社会化の機能、地域社会における都市形成について考察を加える。

主要業績

論文

- ・2005, 「学校組織で展開されるボランティア活動に関する一考察 活動にともなう偏見と差別意識の再構築」『日本ボランティア学会 2004・2005 年度学会誌』.
- ・2003, 「学ぶ喜びを発見する 中・高生の創造力をかきたてるボランティア学習スキル」『ボランティア学習研究』4.

リンク

研究カテゴリ